



明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第86号 平成22年1月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



山県北野地域 三輪中学校生徒による森林整備活動

- ・今年も始まるぞ！森林整備活動（12月8、9日）
- ・大雪が降る中での活動・・・（1月13日）

○今年も始まるぞ！森林整備活動

今年度で5年目となる三輪中学校の森林整備活動が、12月8日から始まりました。ここ3年の活動で、中学校の総合的な学習の活動として年間スケジュールも固まり、毎年1年生が取り組む活動として位置づけられています。今年も1年生が、これまで先輩達が整備した森林の様子を手本にして、伐採活動に取り組みました。

はじめて活動に取り組む1年生にとって、**森の中に点在する切り株は、先輩たちが継続的に取り組んできた活動の足跡**です。この切り株を少しずつ増やしていくことで、**森の中に光を取り入れる事になり、見通しも良くなる**事に繋がります。生徒達はグループに分かれ、力を合わせて、藪状に茂った常緑樹や、無秩序に拡大しているモウソウチクを伐採しました。

**生徒たちは知恵を絞って
整備活動に取り組みました**



**先輩たちの活動を受け継いで
三輪の森を整備します**



○大雪が降る中での活動・・・



雪が降る中でも、伐採整備活動に取り組みました。伐採木を運び出すのに、なかなか苦労しました。

1月の宿泊学習では、大雪の降る中での整備活動となりました。この日の降雪は凄まじく、活動中にも見る見る雪が積もっていきました。そんな中でも生徒たちは、足下が不安定な中、どのように伐採したら安全に活動ができるのか細心の注意を払い、互いに声を掛け合いながら、がんばって整備活動に励みました。悪天候の中の活動で間伐作業は難航しましたが、グループで活動する重要性を感じることができたのではないかと思います。



伐採した木を原木にナメコの菌打ちを行いました。昨年原木からは、この秋にナメコが出ました。今年原木はどうなるでしょうか？



生徒たちがつくった雪原の芸術？ この日は本当にすごい雪でした！

○おわりに

昨年、伐採木に打ち込んだナメコ菌から、大きなナメコが出てきました。出てくるまで2年程度かかると予想していましたが、学校の管理が良かったおかげでしょうか？立派なナメコが出てきて一同大喜びです。今年も菌打ちを行いました。さて来年の成果は？

こんな楽しみ方ができるのも、里山の素晴らしさの一つですね。



岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 自然共生部 自然環境課 担当：吉村

TEL：058-265-4141（内線：6451） FAX：058-267-1374

E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市の自然のポータルサイト「ぎふネイチャーネット」

<http://www.gifu-nature.net/>

自然環境課ホームページ：<http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html>